



2019年度 イラン国別研修

「地方自治体における防災能力強化」

Strengthening the Capacities of Disaster Management in Municipalities of Iran

研修期間：2019年8月19～9月13日（4週間）

研修場所：神戸市・兵庫県内、高知県

研修内容：イランの大・中都市における、適切な地域防災計画の策定・改善方法習得に関する講義/視察の実施。

研修員数：イランより16名(内務省都市地方行政機構ならびに地方自治体の防災担当職員)



当財団では、独立行政法人国際協力機構(JICA)からの委託を受け、イラン国別研修「地方自治体における防災能力強化」を実施しました。



イランは地震、洪水、暴風、地すべり、干ばつ等、自然災害の脅威が常に存在する国です。イランの災害時の安全管理は自治体の管轄で実施され、大災害が起こった際には、政府の管理機関等と共に、自治体レベルでの対応が必要となっています。しかしながら災害時の政府及び自治体の防災体制は十分に確立されておらず、事前投資を含む防災計画の策定、非常時の指揮系統や救助体制が課題であり、各政府機関、自治体で対策を進めていく必要があります。

本研修は、このような状況の下、地方自治体における防災体制・防災計画策定の政策形成レベルの強化、大・中都市レベルの政策決定者の防災計画策定・防災能力の強化を目的とし、日本での防災知見の共有・活用を図るため実施されました。

日本の防災行政体制を学び、自国での適用の是非を検討する。

日本の地域防災計画に対する理解を深めてもらうため、JICA 関西にて座学を中心の講義を実施しました。事例として神戸市の地域防災計画における危機管理室や消防局、水道局などの各部局の取組みについて講義・視察を行いました。また神戸地方気象台では、講義と共に観測機材等を視察しました。



神戸地方気象台での講義と見学[9/10]

国の防災への取り組みと国・地方自治体による防災投資の重要性を学ぶ。



高知県日下川の新規放水路工事視察[9/2]

日本の防災行政の講義や兵庫県広域防災センターの見学等をとおして、仙台防災枠組みを批准した日本の防災の取り組みや、災害に対する事前投資の重要性を学びました。高知県では、床上浸水対被害解消のために実施されている日下川の新規放水路工事現場を視察し、防災投資の重要性を学びました。

防災投資と残余リスクに対する取り組みを知る。

岡山県真備町の被災地の復興工事を視察。[8/23]



砂災害から住民の命と生活環境、地域の経済を守ることが減災であることを学びました。岡山県真備町では被災現場を視察し、河川堤防の被災原因と河川整備のあり方を学びました。防災投資の必要と共に、残余リスクへの取り組みについて学びました。

ハザード軽減のための防災投資と残余リスクに対して自治体が行っている事例を学びました。六甲砂防事務所では、講義に加え砂防ダムの模型による実験を見学し、構造物対策の有効性と重要性を認識し、土



六甲砂防事務所で砂防ダムの実験を見学。[8/28]

地方防災計画の策定の重要性と策定の手順を学ぶ。

本研修では、地方防災計画作成 8 ステップの手法に沿ってモデル都市の地方防災計画を作成するというワークショップを行いました。研修員が作成した地方防災計画は、ハザードとリスクから選定したモデル都市（地震：テヘランおよびケルマン、洪水：ホッラマーバードおよびゴルガーン）において、残余リスクとその対策について検討し、優先順位をつけて予算化して実行するという 8 ステップのプロセスに基づいて作成されたものでした。研修員はこのワークショップを通して、対象都市の特徴や災害種に応じて、被害想定額や投資効果、責任組織等を含めたより実効性の高い地方防災計画を策定する手法を学ぶことができました。



グループ毎に地方防災計画ワークショップ

- 研修を振り返って -

今回、日本の地域防災計画を学びに来た研修員 16 名は、イラン内務省ならびに地方自治体の幹部職員でした。そういった職務に対する責任感からか、限られた時間の中で自国の為にできる限りの内容を学び持ち帰ろうとする意欲的な研修参加姿勢がとても印象的でした。研修員達が日本の研修で学んだことを災害対策に活かして、自然災害の被害を最小限に抑え、一人でも多くの命を救うことを願います。



委託機関：独立行政法人国際協力機構（JICA） 関西センター

講義／視察先：（実施日程順・敬称略）

兵庫県立大学、人と防災未来センター、兵庫県広域防災センター、京都大学防災研究所、神戸市建設局防災部河川課、大阪大学、国土交通省近畿地方整備局六甲砂防事務所、名古屋大学、神戸大学都市安全研究センター、神戸すまいまちづくり公社、高知大学防災推進センター、高知河川国道事務所、高知県危機管理部南海トラフ地震対策課、東北大学大学院理学研究科地震・噴火予知研究観測センター、神戸市市長室広報戦略部広報課、兵庫県こころのケアセンター、神戸市中央消防署、神戸市消防局警防部司令課、神戸市消防局警防部警防課、神戸市危機管理室、神戸市消防局予防部予防課、神戸地方气象台、神戸市水道局計画調整課、神戸市水道局浄水管理センター、アジア防災センター